別府市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2025

1 目標

別府市耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震化を促進するため、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に耐震診断の実施及び耐震改修等による耐震化を促していく。耐震診断を行う建築士や改修事業者に対しては、技術力の向上や改修コストの縮減を図るためのノウハウの共有等により、本市の状況を踏まえた取組を行うことが重要である。

このため、別府市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）を作成し、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を評価するとともに、プログラムを見直し、改善を図ることで、住宅の耐震化を強力に推進していく。

2 位置付け

アクションプログラムは別府市耐震改修促進計画に位置付ける。

3 取組内容・目標・実績

取組内容

【財政的支援】

ⅰ）住宅の耐震診断費に対する補助を実施。

ⅱ）住宅の耐震改修費（補強設計費等を含む）に対する補助を実施

【普及啓発等】

ⅰ）住宅所有者に対する直接の啓発

市報で、耐震アドバイザー制度を周知し、簡易診断と補助制度の活用を推進する。

ⅱ）耐震診断実施済みの所有者に対する耐震化の意思確認

□耐震診断実施済みの所有者に、改修の意向を確認し、最適な補助制度等の説明を行う。

ⅲ）改修事業者の技術力向上等

□県建築物総合防災推進協議会とともに改修設計及び工事事業者向けに耐震改修工法に関する技術力向上やコスト縮減のための研修を年1回実施する。

ⅳ）一般市民への周知啓発

□リーフレット等により耐震化の必要性の周知を図る。

□ケーブルテレビによる補助制度や改修事例の紹介

□市報に補助制度と募集期間を掲載し、併せて啓発を行う

目標

□木造住宅耐震診断補助戸数 35戸

□木造住宅耐震改修（全体）補助戸数 15戸

□戸別訪問の実施戸数 50戸

□耐震アドバイザーを活用した簡易診断戸数 10戸

前年度までの実績

令和6年度

□木造住宅耐震診断補助戸数 35戸

□木造住宅耐震改修（全体）補助戸数 6戸

□木造住宅耐震改修（部分）補助戸数 0戸

令和5年度

□木造住宅耐震診断補助戸数 12戸

□木造住宅耐震改修（全体）補助戸数 3戸

□木造住宅耐震改修（部分）補助戸数 0戸

令和4年度

□木造住宅耐震診断補助戸数 22戸

□木造住宅耐震改修（全体）補助戸数 6戸

□木造住宅耐震改修（部分）補助戸数 0戸

令和3年度

□木造住宅耐震診断補助戸数 14戸

□木造住宅耐震改修（全体）補助戸数 9戸

□木造住宅耐震改修（部分）補助戸数 0戸

前年度の取組実績

□市報に補助制度と募集期間を掲載し、併せて啓発

□前年度耐震診断済みの所有者に、改修の意向調査

前年度の課題

申請数の伸び悩み

改善策

耐震診断済みの所有者に改修を促す

戸別訪問の強化